岡山県瀬戸内市：太陽と海が織りなす成長ビジョンに向けたビルドアップ事業

環境省

事業計画の特徴

- 区域施策編では、**2040年までに市内全域をゼロカーボン化する**チャレンジングな目標を掲げており、事務事業編では、地域エネルギー会社との連携により、**2030年にネットゼロを目指す。**
- **大規模な倉庫屋根等へ太陽光発電設備を設置**し、再エネ導入を最大限促進する。また、**災害時電源供給協定への加盟を条件としたEVの補助**を検討する。
- **地域金融機関**と連携し、**事業者向け低利融資メニュー**の組成を検討する。

事業計画の概要（民間） 再エネ：5,713kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	• 375件 • 2,112kW
蓄電池の導入	• 309件
EV・PHEVの導入	• 8台
充電設備の導入	• 4台

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	• 220件 • 3,300kW
ソーラーカーポートの導入	• 10件 • 300kW
EVの導入	• 3台
充電設備の導入	• 3台

事業計画の概要（公共）

取組	規模
EV・PHEV の導入	• 12台

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
5,712kW	67,712 t-CO2	23.1億円	6.9億円	令和4年度～令和9年度

取組のイメージ

個人のPV導入

公用車EV導入